

## 丸写し！

他人の書いた論文やインターネット上で公開されている文章のすべて、あるいは一部を写して、自分の書いたものとして提出する。

## 自己剽窃！

自分が書いた論文やレポートを、複数の提出先に提出する。

## 無断借用！

文章や図、表などを参考・引用したことを明記せずに借用する。



# STOP！レポート・論文不正

**適切なルールを身に着け、不正は決して行わない！**

## 不正とは？

レポートや論文での

◆盗用(剽窃)

◆捏造

◆改ざん

## 不正が発覚したら？

✕ 当該科目が0点  
に（本学事例）

✕ 卒論の盗用が発  
覚し、学位剥奪  
（他大学事例）

## 不正を起こさないために

「レポート作成の方  
法」（ガイダンス）や  
教養ゼミでの指導をよく  
理解し、不正を起こ  
さないため適切な知識  
を習得すること

～論文不正を防止するため、本学で行っていること～

### 研究倫理教育（e-learning）

webで受講できる研修。教職員・**大学院生は必ず受講する。**  
（学部生は任意）

### 論文不正検知ツール

論文発表前の確認に活用。不注意等の**意図的でない不正を防止**（教員、大学院生対象）

### コピー判定ソフト

インターネット上の文章だけでなく、他の学生のレポートのデータとも**照合可能**

# 不正の定義 (文部科学省から引用)

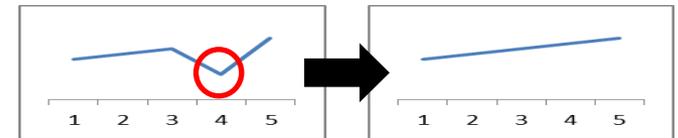
## 盗用 (剽窃)<sup>ひょうせつ</sup>

他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を、当該研究者の了解もしくは適切な表示なく流用すること。  
※適切な引用をせず、他の人の文章をコピー&ペーストする等

## 捏造

存在しないデータ、研究結果等を作成すること。

## 改ざん



研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること。